

「通学路における 歩行者優先信号機 の整備」について

埼玉県警察本部 交通規制課

平成31年2月1日

概要の説明

- 1 通学児童を交通事故から守る
- 2 歩行者優先信号機
- 3 歩行者優先の信号制御
- 4 通学児童優先の信号制御

通学児童を交通事故から守る

～信号機改良による取り組み～

歩車分離式信号機の整備を推進

歩行者優先信号機

- **さいたま市浦和区（昭和56年運用開始）
中郵便局前**



- **常時歩行者用信号を青**
- **車両が来たときのみ歩行者用信号を赤**

歩行者優先信号機

- さいたま市浦和区（平成20年運用開始）
伊勢丹前



- 常時歩行者用信号を青
- 車両が来たときのみ歩行者用信号を赤

歩行者優先信号機

通学児童の安全対策要望

歩行者優先信号機

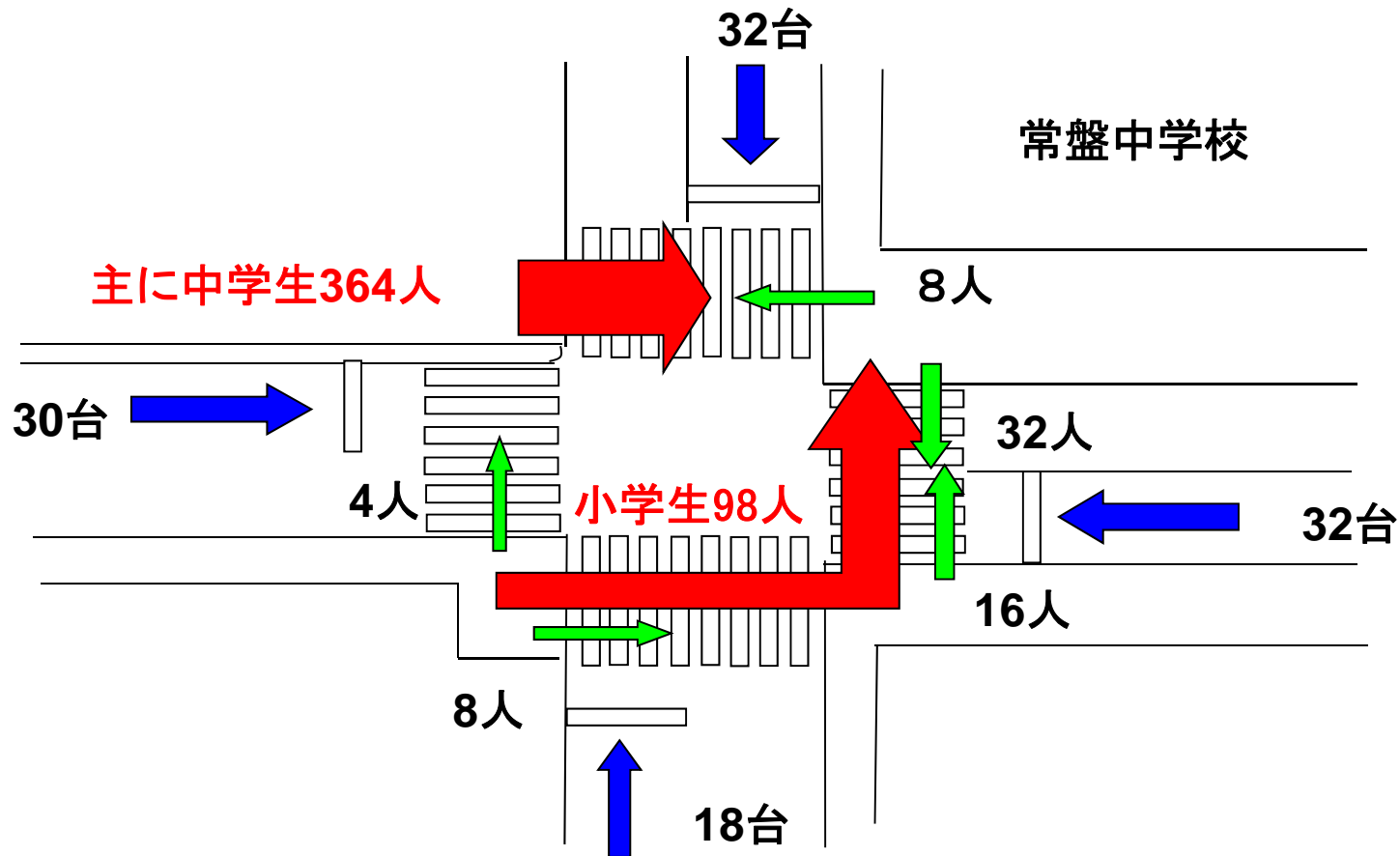


図1 朝の通学時間帯の人と車の流れ

歩行者優先信号機

表1 交通量

歩行者		車 両	
主道路（南北）	従道路（東西）	主道路（南北）	従道路（東西）
478	150	62	50



小学生の横断状況



中学生の横断状況

歩行者優先信号機

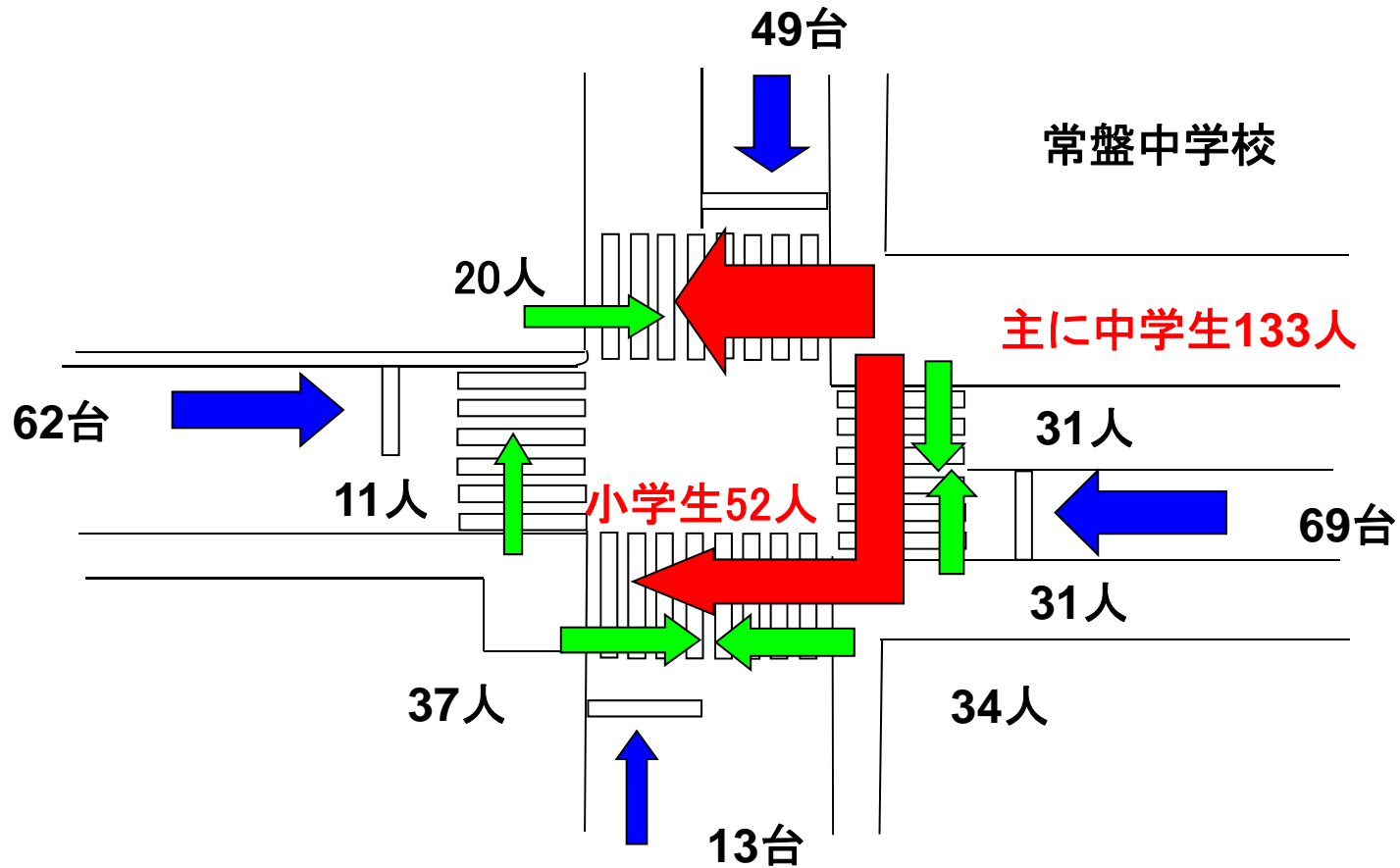


図2 下校時間帯の人と車の流れ

歩行者優先信号機

表2 交通量

歩行者		車 両	
主道路（南北）	従道路（東西）	主道路（南北）	従道路（東西）
276	125	131	62



横断状況



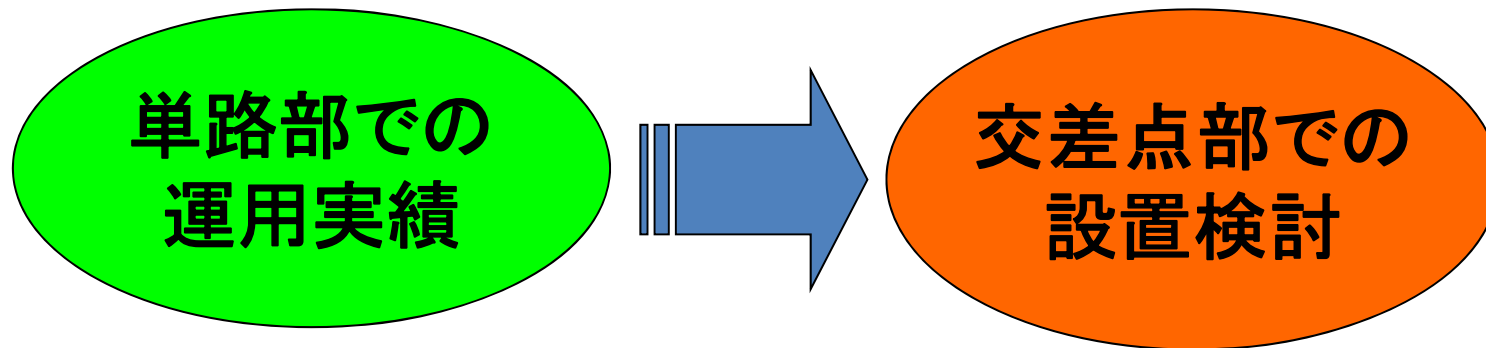
歩行者と車両の状況

歩行者優先信号機

検討結果

- 小中学生が多数横断し安全対策要望がある
- 生活道路で朝夕の通過車両の排除が必要
- 歩道をつなぐ斜め横断が必要
- 当時工事中大型車両の通過あり
- 学校、地元及び自治体から安全対策要望あり
・・・など

歩行者優先信号機



歩行者優先信号機

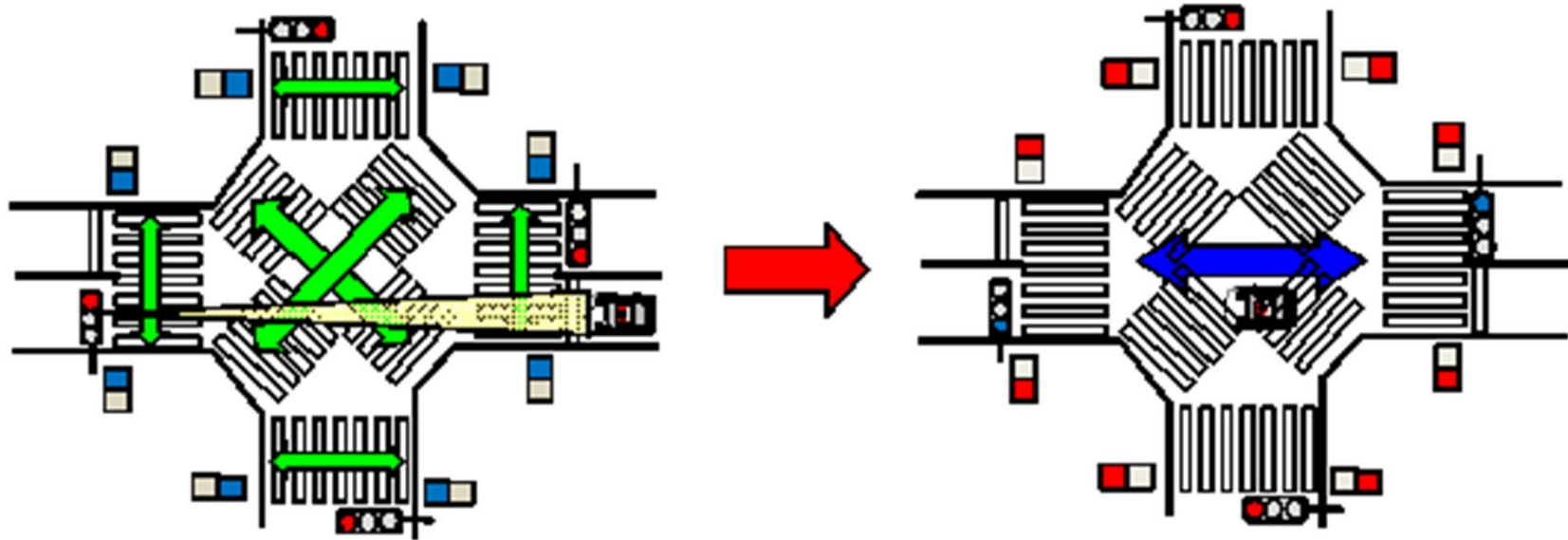


図3 歩行者優先信号機の運用イメージ

歩行者優先信号機

運用開始

- 平成23年3月11日 午後2時



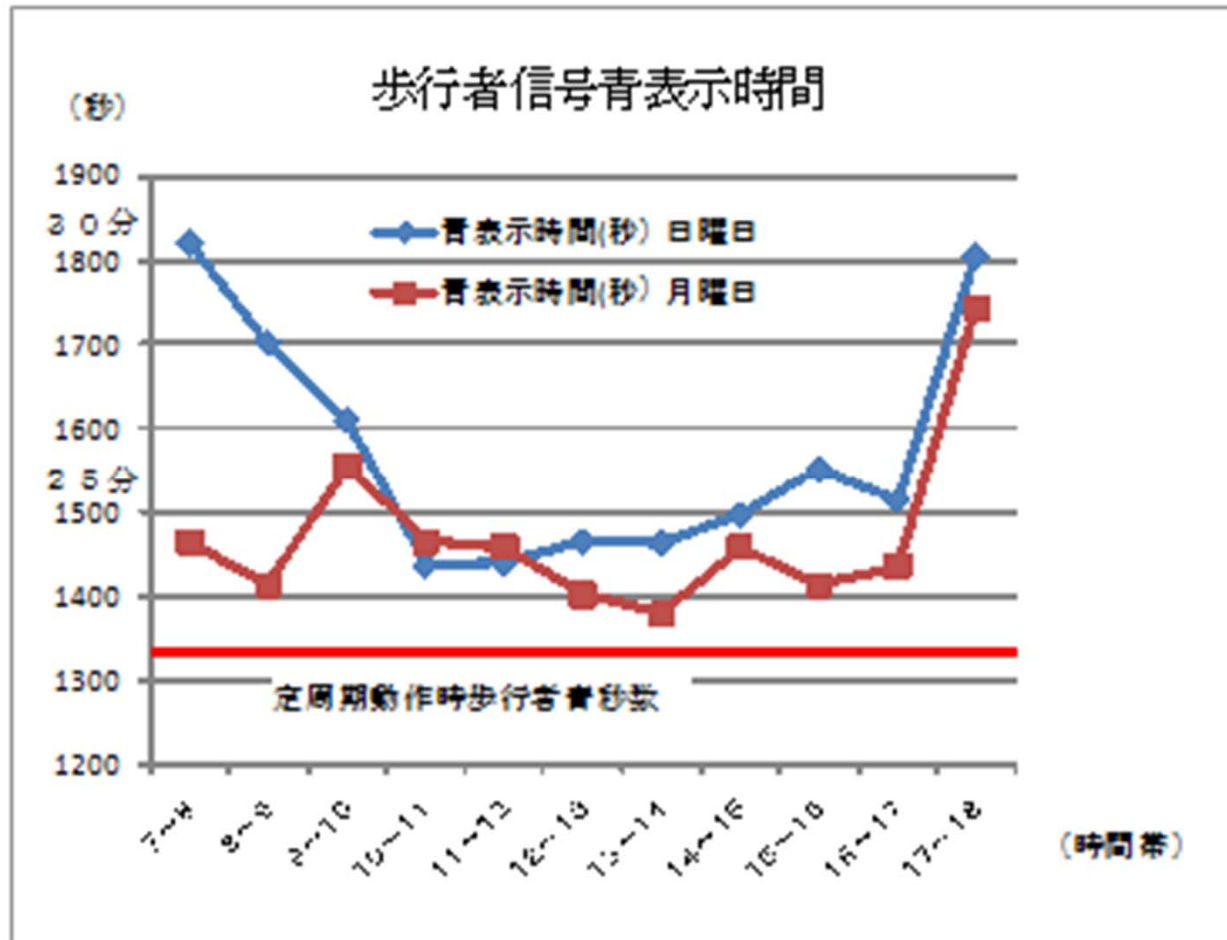
運用開始準備中の状況



運用開始後の状況

歩行者優先信号機

整備効果



歩行者優先信号機

整備効果



- ・ 小学生の待ち時間
96秒から50秒と半減
- ・ 登下校時歩行者青時間
24～26分
- ・ 車両現示基本赤表示
車両速度が減

歩行者優先信号機

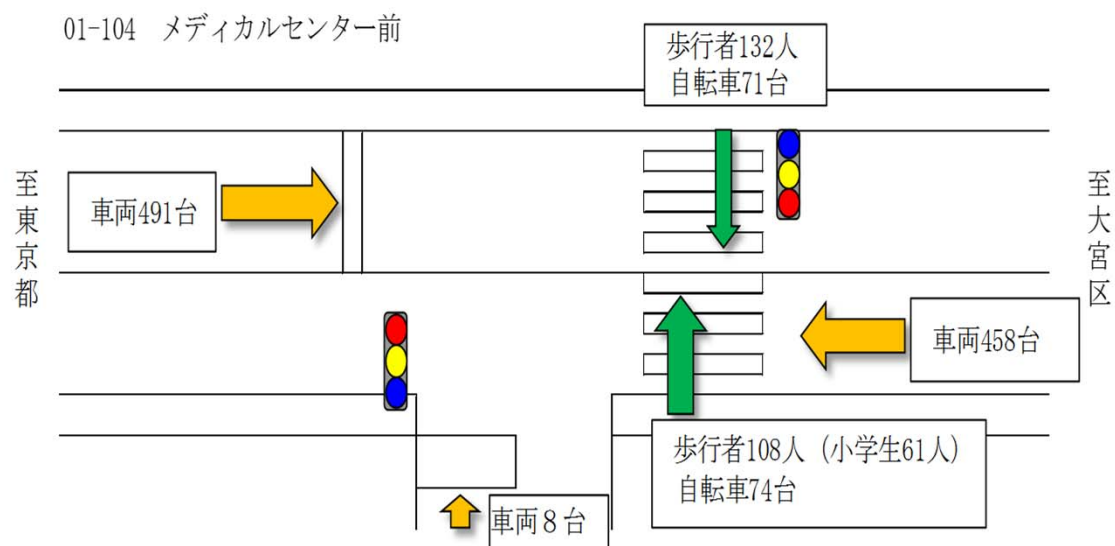
2012 ITS世界会議(ウィーン)で発表
優秀論文賞を受賞！



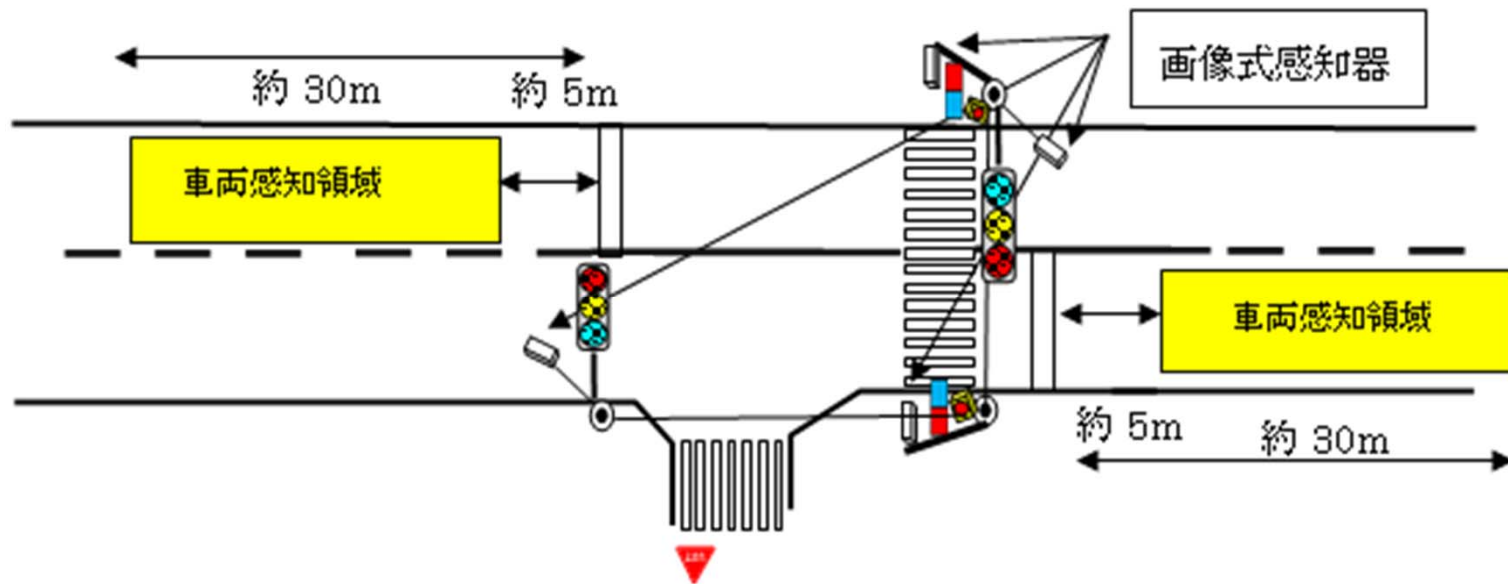
歩行者優先の信号制御

歩行者優先の信号制御

- さいたま市浦和区(平成25年運用開始)
国道17号メデカルセンター前
押しボタン信号機



歩行者優先の信号制御



歩行者優先の信号制御



画像感知器（車両用）



画像感知器（歩行者用）

歩行者優先の信号制御

整備効果



- ・信号サイクルの短縮(140秒から最短46秒)
- ・横断待ち時間短縮により歩行者自転車の滞留も減る
- ・歩行者横断時間の延長(歩行速度に合わせて12~22秒)
- ・交通量に応じて連続車両にも青時間を配分、最大20秒

歩行者優先の信号制御

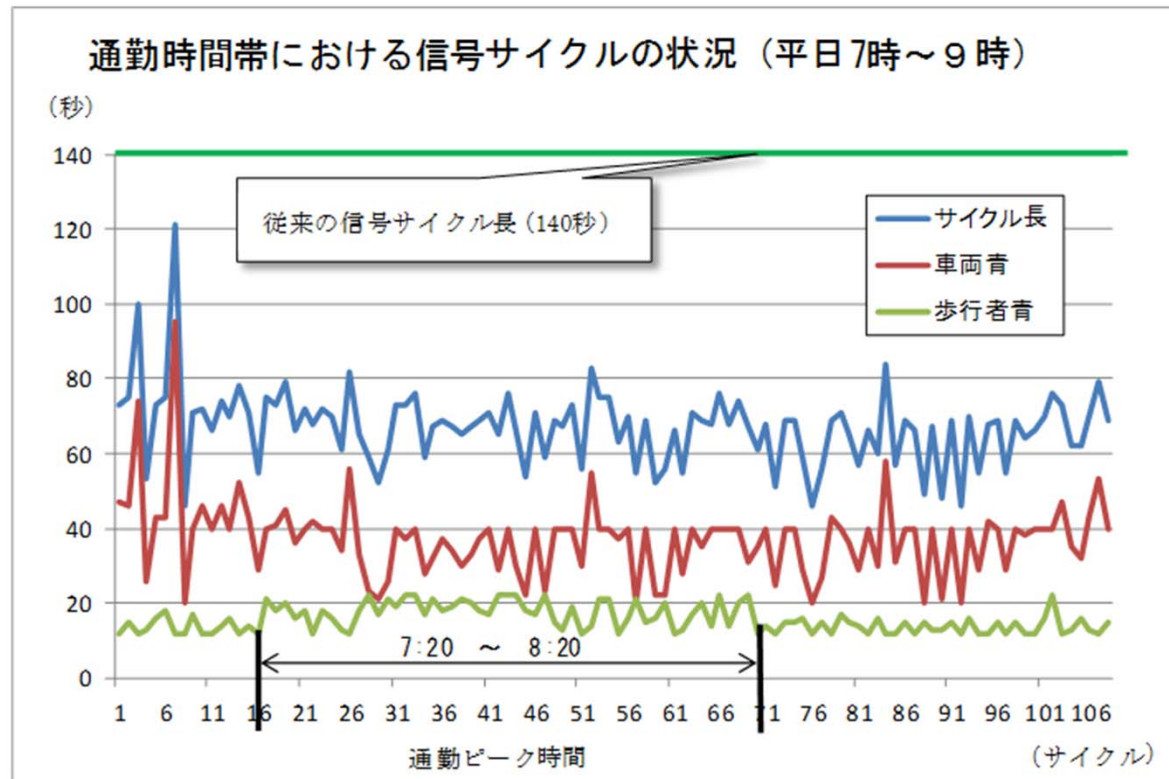
整備効果

- ドライバーのイライラを防止
- 通学児童の安全性向上



歩行者優先の信号制御

整備効果



歩行者優先の信号制御

整備効果

■ 反響



内閣府の審査



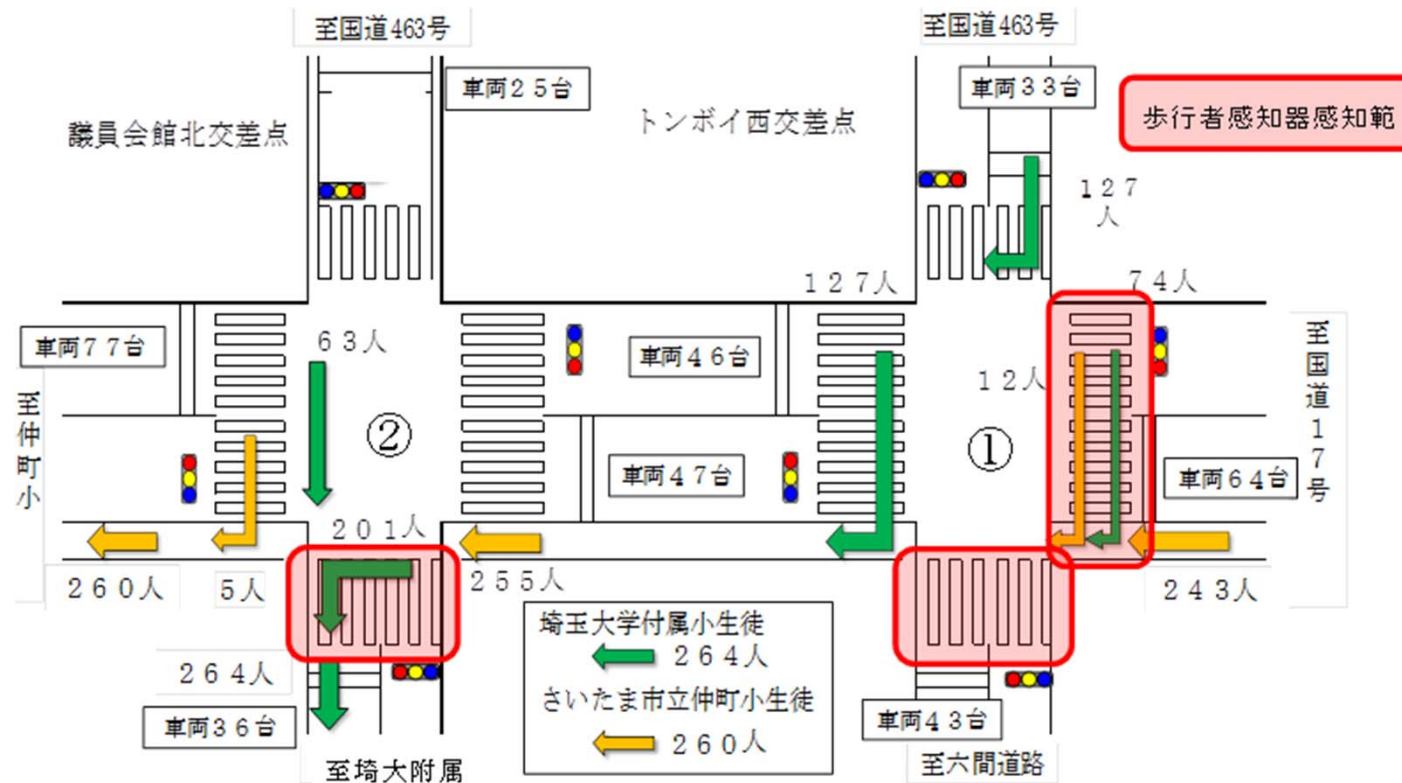
バリアフリーユニバーサル
デザイン表彰

通学児童優先の信号制御

通学児童優先の信号制御

- **さいたま市浦和区(平成27年運用開始)**
議員会館北交差点他
2校の通学児童が合流する交差点

通学児童優先の信号制御



通学児童優先の信号制御

整備効果

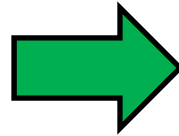
- ・ゾーン30と対策と連携
- ・2校約500人が短時間に集中する交差点の信号待ち時間を短縮し、児童の車道はみ出しを防止
- ・歩行者横断時間の延長
(最大15秒延長で通学児童の連続横断を確保)

通学児童優先の信号制御

整備効果



整備前の状況



整備後の状況

通学児童優先の信号制御

整備効果

■ 反響

新聞記事

TV放映